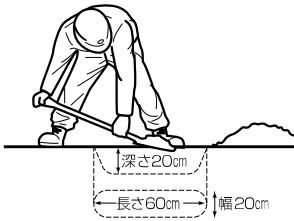
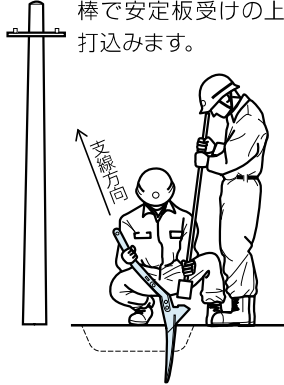


打込みの手順

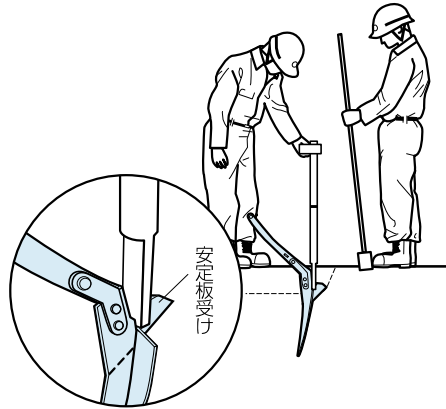
1. まず図の寸法に近い穴を掘ります。(1~8号共通)



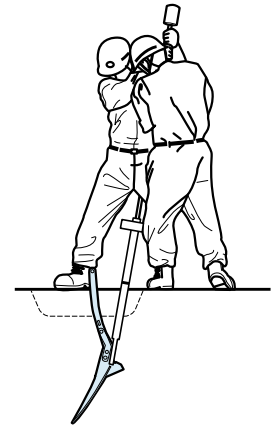
2. 穴の端に抵抗板体を図のように支線方向に向けて設置し、打込み棒で安定板受けの上端を叩いて打込みます。



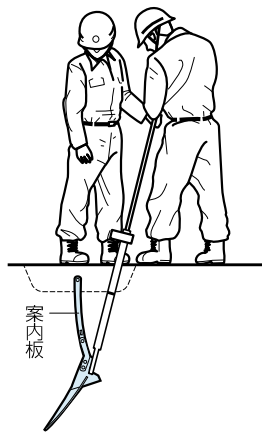
3. 安定板受けの上端が穴底に達したところで打込み棒で打込み筒を当てがいます。



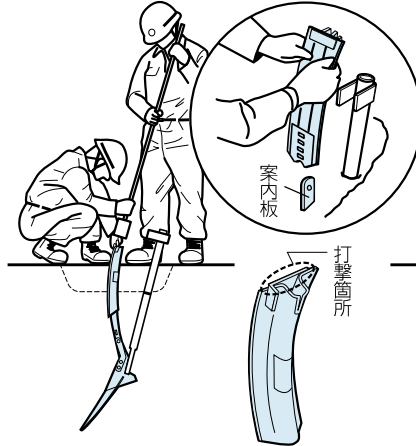
4. 打込み筒の中に打込み棒を挿入して、さらに打込みます。



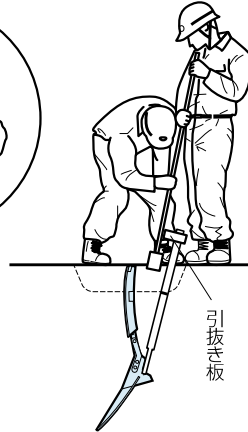
5. 案内板の上端が地表から約10cm低い位置になったところで抵抗板体の打込みを終わります。



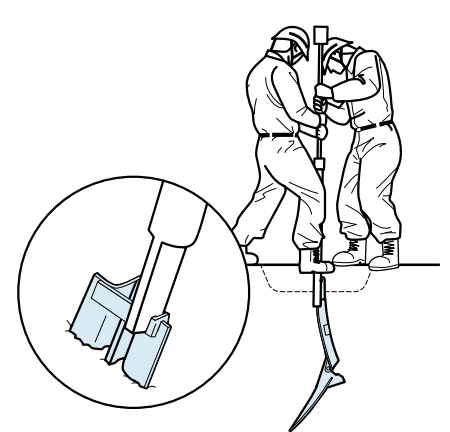
6. 打込み筒はそのままにして穴底に出ている案内板に安定板体を嵌め、その後端を叩いて打込みます。



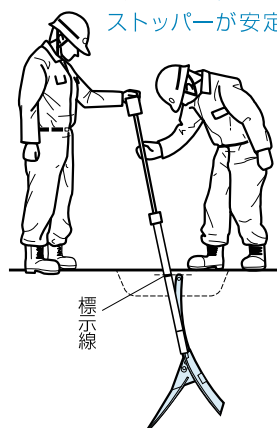
7. 安定板体が半分以上地中に没したところで打込み筒を引抜きます。(引抜き板を逆叩きすると簡単に抜けます。)



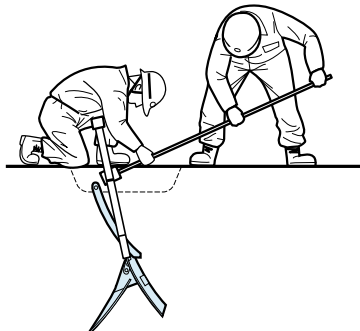
8. 打込み筒を安定板体の後端に当てがい、さらに打込みます。



9. 打込み筒に刻まれた標示線が案内板の上端に一致したところで安定板の打込みは終わります。(このとき地中では安定板体のストッパーが安定板受けに当たるため、打込み中にも十分手応えを感じます。)



10. 打込み筒をそのままの状態にして案内板が電柱の方向に倒れるよう軽く叩き、支線の角度に合せます。(案内板が動かないときは安定板体の打込みが不十分ですから、もう少し打込んでみてください。)



11. 打込み筒を抜いて支線ロッドを取付けます。穴を埋め戻して作業は終わります。必ず図のような支線方向でご利用下さい。



日本地工株式会社

本社・工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋 2-1-2 TEL.048-283-1111
 北海道支社 〒065-0019 札幌市東区北19条東 21-2-21 TEL.011-780-4111
 東北支社 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町 7-13 TEL.022-288-5888
 関西支社 〒558-0014 大阪市住吉区菟孫子 5-12-18 TEL.06-4700-4111
 九州支社 〒812-0068 福岡市東区社領 2-23-8 TEL.092-629-6111
 営業所 栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・中央・多摩・神奈川・山梨・沼津・八戸・新潟・名古屋・広島

<https://www.chiko.co.jp/>

※製品改良のため、仕様その他を予告なく変更する場合があります。
2020.12.25-08